

大学研究室市内大学研究シーズビジネス化検証プログラム Demodayを開催しました

～大学研究者×民間企業人材のコラボで、事業プランが続々と誕生～

横浜市では、市内大学が持つ研究成果（研究シーズ）を起業へ繋げることを目的に、「市内大学研究シーズビジネス化プログラム」を昨年度から試行的に実施しています。

本プログラムは、大学研究者と、企業での事業開発経験や経営ノウハウ等を有する民間企業人材をチームとしてマッチングし、研究成果をビジネス化するための事業アイデア創出や事業計画の検討を行ってきました。

このたび、本プログラムの成果報告として、関係者を対象とした Demoday を令和8年3月28日に開催しました。Demoday 大賞受賞チームからコメントをいただき、HPに掲載しましたのでぜひご覧ください。

1 プログラムの特徴

本事業は、次の団体と連携して実施しています。大学の研究成果と民間企業人材の実務知識を組み合わせることで、大学に多く存在する優れた研究成果の「ビジネス化」を目指している点が特徴です。

- 市内大学（関東学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学）
- グロービス産官学連携クラブ（GIAC）
- スタートアップアドバイザーアカデミー（SAA）

2 Demoday の概要

（1）開催概要

当日は、各チームによる成果報告プレゼンテーションのほか、意見交換を目的としたネットワーキング（交流会）を実施しました。

- 日 時：令和8年3月28日(土) 14:00～17:30
- 場 所：TECH HUB YOKOHAMA (<https://techhub-yokohama.com/>)
- 参加者：GIAC、SAA、市内大学、横浜市の関係者

浅井 誠 氏（株式会社アークレブ 代表取締役／慶應義塾大学特任教授）

木村 亮介 氏（ライフタイムベンチャーズ合同会社 代表パートナー）

得能 淳 氏（グロービス経営大学院 特設キャンパス責任者）



「成果報告のプレゼン」



「集合写真」



「ネットワーキング（交流会）」

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(2) Demoday 受賞チームからのコメント

Demoday には5チームが参加し、関東学院大学理工学部の友野准教授が研究されている技術に関する事業計画を研究したチームが大賞を受賞しました。大賞受賞チームへインタビューを行い、研究シーズのビジネス化を目指す、研究者の先生方や経営人材の方へのメッセージをいただきました。

友野准教授

プログラムに参加してみて、(ビジネス化に向けて)最初から完璧な事業構想を持っている必要はない、ということがよく分かりました。まず大事なのは、「この技術が誰の困りごとを減らせるのか」を考えること。困りごとを解決できれば、結果としてマネタイズにもつながるはずですから。このような支援プログラムは、研究者自身では気づきにくい視点に出会える点でも、非常に有意義でした。

山本 智史さん (経営側メンバー)

ビジネスサイドのメンバーは、単なるコメンテーターや伴走支援にとどまらず、研究者の方としっかり向き合う、というのがとても重要です。そういったところを経験できるのは財産にもなりますから、このプログラムは、是非続いてほしいな、と思っています。



受賞チームの皆さん

左端：友野准教授 中央：山本さん



※本インタビューの全文はこちらでお読みいただけます。《<https://techhub-yokohama.com/news/iaui2gd81i>》

(参考)「市内大学研究シーズビジネス化検証プログラム」

(1) 事業概要

大学研究者と経営人材候補※をマッチングし、研究成果の事業化・起業を見据えた研修や事業計画作成を支援するプログラムです。昨年12月に3つの研究シーズに対し、5チームが組成され、取組を続けてきました。

※経営人材候補…研究者の持つ技術をビジネス化するため、事業づくり・資金集め・会社運営を担う“ビジネスの専門パートナー”。

(2) これまでの活動

令和7年9月：市内大学より研究シーズの推薦

10月：キックオフイベント開催 (関係者のみ)

12月：研究者×経営人材候補 (GIAC、SAA) でのチーム組成

(3) 研究シーズの概要

関東学院大学	理工学部 理工学科 准教授 友野 和哲 氏	竹炭を使った簡便吸着材による水中有害色素の効率的回収
横浜市立大学	理学部 理学科 教授 坂 智広 氏	環境再生型農業のための作物根圏環境コンディショニング技術の開発研究
横浜国立大学	教育学部 学校教員養成課程 助教 時野谷 勝幸 氏	唾液で測る運動の「ちようどよさ」

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

お問合せ先		
イノベーション推進課担当課長	大橋	Tel 045-671-3913



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

